

項目別事業者合計点数表

No.		評価項目	評価内容・着眼点	A社 受付番号1	B社 受付番号2	C社 受付番号3	D社 受付番号4	E社 受付番号5	F社 受付番号6		
1	1	応募事業者の経歴・理念 (8)	応募事業者の除染に関する実績はどうか	<技術> ・事業に関する事業技術が見込めるか。 直近の経営事項審査P点の状況	13.5	18	13.5	18	13.5	18	
	2			<業務実績> ・類似業務に関する実績があるか。 <直近の経営事項審査Y点の状況> ・事業を実施できる経営状況にあるか	18	18	18	18	18	18	
	3		応募事業者の経営状況は適切か	<過去3年間の営業キャッシュフローの状況> ・事業を実施できる経営状況にあるか	0	13.5	13.5	13.5	13.5	13.5	
	4			<過去3年間の営業キャッシュフローの状況> ・事業を実施できる経営状況にあるか	13.5	18	13.5	13.5	13.5	13.5	
5	2	目標の妥当性 (12)	目的・目標は適切に設定されているか	・市民の健康と安心して生活ができる環境を確保するための提案となっているか ・目標とする除去率、線量低減効果を明記した除染計画は市の除染計画との不都合はないか(将来目標:年間1msv未満、計画目標:除染により空間線量半減)	26	25	21	27	25	28	
	6		問題意識が明確であるか	・市内の現状をよく分析し、その状況を踏まえた提案がされているか ・除染作業の評価を行い新たな研究等を実施することが考えられているか	23	21	22	21	24	32	
	7		技術に関する最近の動向や問題点を正確に把握し、適切に設定されているか	・実施効果については、実績や研究結果等により客観的に考えられているか ・効果や安全性について分析や研究は行われているか	27	20	18	25	17	32	
8	3	進め方の妥当性 (32)	スケジュールの進行管理、進め方(手順、手法)は適切であるか	・除染に要する進行管理及び作業時間の見込み等は適切か ・市民への事前説明や進行手順は、市や市民と協力のもと実施する工夫はあるか	25	25	22	23	22	27	
	9		除染を実施するために必要な体制、施設・設備等が確保されているか	・除染や放射線に関する知識、経験を有し、適切に行われる実施体制となっているか ・十分な人員確保ができるか ・施設・設備は十分か	30	24	18	25	20	28	
	10		放射線計測、評価に関する知見が保有されているか	・適切にモニタリングが実施される体制と内容になっているか ・仮置き場におけるモニタリングが適切に実施される体制と内容になっているか ・記録の保管及び管理を適切に行える体制と内容になっているか	27	26	22	26	25	30	
	11		従事者への安全性が配慮されているか	・健康管理や放射線低減対策がとられているか。また、万が一の場合の対策が取られているか ・講習会など従事者への教育は適切に行われるか ・放射線管理以外の安全管理は万全であるか。また、万が一の場合の対策が取られているか	28	26	23	29	17	28	
	12		除去物の運搬や保管が安全に行えるか	<運搬> ・除去土壌等の運搬は飛散防止対策や安全対策が講じられているか ・運搬にあたり住民への配慮は適切に行われているか	29	23	20	23	18	28	
	13		仮置き場	<仮置き場> ・仮置き場及び一時集積所での保管等関連技術は適切か ・除去物の継続的管理を適切に行える内容となっているか ・仮置き場の近隣住民への配慮は適切か	27	26	23	25	21	30	
	14		市民への配慮がなされているか	<窓口・情報管理対応> ・市民からの問い合わせや苦情に対する窓口やコールセンターの設置は適切か ・作業情報、個人情報等の管理が適切に行われる体制があるか ・市民への情報の開示について積極的に行われる体制が確保されているか	27	25	27	22	24	28	
	15		リスク対応	<リスク対応> ・私有財産の損壊を最小限にすることや、市民とのトラブル対応や修復についての考え方は適切か ・市民の生活や健康に配慮した除染の提案か ・市民対応への特に有用な提案があるか	24	21	19	21	19	21	
	16		新規性 (4)	除染に関する独自の調査・研究等がなされているか	・有効な除染方法等について新たな技術提案があるか ・提案内容に新たな調査・研究等がなされているか ・今後の調査・研究に対して有用な提案があるか	21	19	21	20	20	32
	17		5	実用性 (32)	実用的な除染になる可能性の有無	<除染効果> ・除染方法は線量低減に向け、複数の方法や手順が提案がされ実施効果が期待できるか ・除染を効率的、効果的に実施していくために有効な技術等の提案か	60	46	42	44	48
18		<排水処理> ・除染作業で発生する洗浄水の処理について有効な処理方法として期待できるか	56		50	38	50	38	52		
19		<除去土壌等の削減> ・廃棄物を出さない有効な除染方法の提案があるか ・除染によって発生する放射性物質により汚染された土壌、植物、がれき等除去物を効率的に減容化することに関する技術が見られるか	58		38	52	54	48	60		
20		実用化する場合の課題を適切に把握しているか	・市と充分な連携を図り事業を遂行していくことが見込めるか ・情報管理や情報の共有化については有用な提案はあるか		22	27	25	23	17	25	
21		方法における費用として適正な価格としているか	・限度額以内の価格の設定となっているか ・直接工事は安価過ぎないか		36	36	36	36	36	36	
22	6	地域貢献 (12)	地元企業等の活用は図られているか	・共同事業体や市内事業者の活用は十分に考えられた提案か ・特に地域の活性化に関する方策が提案されているか	54	56	38	42	46	62	
	23		市民団体との連携は図られているか	・市民団体との連携や雇用に関して有用な提案があるか ・市民への除染技術の継承や教育に関する提案があるか	25	23	23	26	21	30	
合 計				670.0	624.5	568.5	625.0	564.5	732.0		
一次審査通過事業者				○	○		○		○		